

【鑑ヶ淵親水公園】

本公園は富士山からの湧水をたたえて流れる滝川に面して整備された親水公園です。整備にあたっては、豊かで清らかな水を活用して、池、滝、ホタル水路などによって水の様々な姿を表現し、自然石護岸への転換による景観的修景、親水階段の整備による滝川との一体化など、自然味豊かな周辺環境と清らかな湧水をいかした快適でさわやかな親水公園の形成をめざしました。

【鑑ヶ淵の由来】

「鑑ヶ淵」という地名は、むかし源頼朝が富士川合戦の折、淵の横の岩に鑑を置いて身体を洗ったことに由来すると言われています。当時は人が近づくのが怖いほど、暗く深い淵であったと伝えられていますが、今ではその面影はありません。

【豊かな湧水が育んだ歴史と産業】

周辺は一大湧水地で、永明寺の「湧水庭園」や美女伝説の「かがみ石」など湧水にまつわる歴史的資源も多く、水とたわむれながらの散歩にも適しています。

また、地元資本による製紙工場が初めて設立されたのもこの地であり、富士市の製紙業発展の基礎を築いた歴史的な舞台であったということも見逃せません。

【鑑ヶ淵親水公園概要】

【所在地】富士市原田字滝川 1165-3

【面積】0.27ha

【整備費】52,000千円

【整備年度】平成3年～平成4年度

【補助事業】公園緑地整備事業(県費補助)

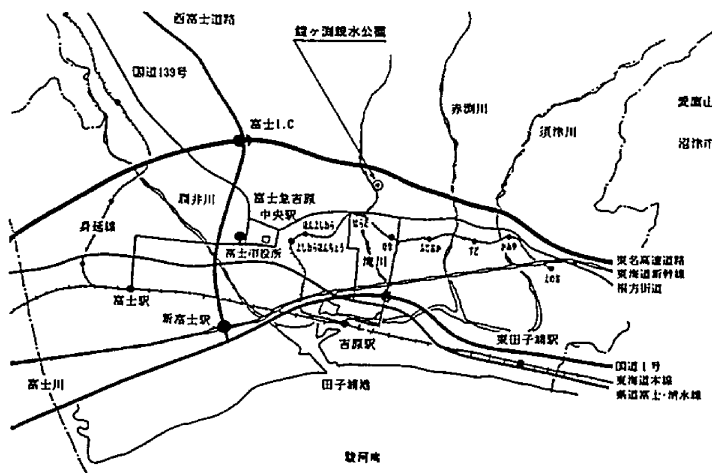
【沿革】

- 平成元年 泉の郷整備計画策定
- 平成2年 実施設計
- 平成3年 敷地造成、自然石護岸(県施工)
親水階段(県施工)、散策園路
芝生広場、湧水池、木橋、石橋
滝、せせらぎ、擬木柵、安全柵
- 平成4年 ホタルの水路(県施工)
植栽、園名石、由来碑、

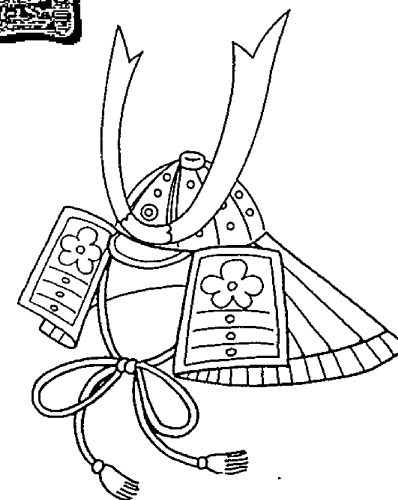
【公園施設】

・園路広場	
散策園路	300m
親水階段	20m
自然石護岸	61m
芝生広場	185㎡
・修景施設	
滝(H=5m)	1ヶ所
湧水池(大129㎡、中64㎡、小17㎡)	3ヶ所
木橋	2ヶ所
石橋	1ヶ所
せせらぎ	24m
ホタルの水路	82m
植栽	
高中木	19本(イロハモミジ 6本、ヤマモミジ 7本、ウメ 6本)
低木	1,775株(ナツハグミ 735株、アジサイ 300株、ヒトツツジ 420株、他4種320株)
地被類	8,730株(アデラカサネ 5,600株、ムシ 190株、ユガマササ 2,750株、ナツツタ 190株)
デッキ	1ヶ所
由来碑	1基
・管理施設	
擬木柵	61m
安全柵	159m
園名石	1基

【案内図】



泉の郷 鑑ヶ淵親水公園



富士市

ホタルの水路

清らかな水をいかして、
ホタルの生育しやすい
水路環境をつくりまし
た。



湧水池

池は地下水によって満
たされています。鑑賞
や水遊びに適していま
す。



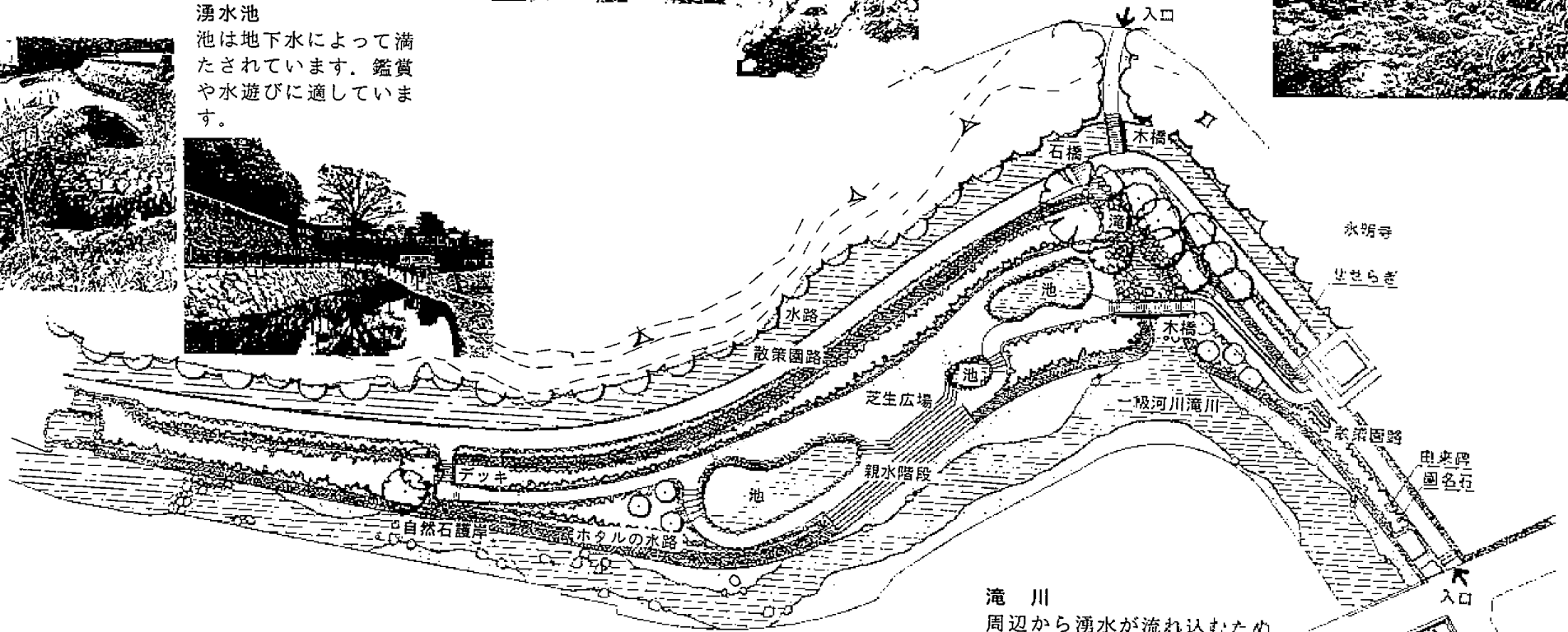
滝

5 mの落差を水が勢い良く落下します。名
付けて「頼朝の滝」。滝見橋は絶好の展望
ポイント。迫力ある音をたてて、水しぶき
が目の前に迫ります。滝口の大エノキやカ
エデが雰囲気添えます。



永明寺

本公園に隣接して、湧水を
巧みに取り入れた庭園で有
名な永明寺があります。



滝川

周辺から湧水が流れ込むため、
いつでも澄んだ清らかな水が
流れています。沢蟹や小魚の
姿が見られます。

鏡ヶ湖親水公園平面図